

## アーレンシンドロームって知っていますか？

光に関する感覚過敏を持っており、光がまぶしく見える、本を読むと文字がよく追えない、目を使うと疲れるなどの症状があります。

発達障害の読むことの難しさ、体の動きのぎこちなさ、自閉症傾向の子どもも感覚過敏の問題とも関連しています。

有色透明フィルムを通して、本のページを見たり、有色レンズをかけたりすることで、改善することがあります。



図1 色フィルムを用いた読みの授業風景 (Ston, P., 2002 より転載)



担当相談員 熊谷恵子 (資格：臨床心理士、学校心理士、Irlen Diagnostician)  
新井里依 (大学院特別支援教育専攻学生、資格：Irlen Screener)

連絡：筑波大学心理・発達教育相談室 受付 03-3942-6850 日・水除く 10:30～12:00 13:00～16:30  
質問等：[kkumagai@human.tsukuba.ac.jp](mailto:kkumagai@human.tsukuba.ac.jp) (熊谷恵子)